

2021年度入試における国際教養学部の変更点について

2021年度入試における国際教養学部の出願資格を下記のように変更する。一般入試（A：大学入学共通テスト利用、B：ハイブリッド型、C：独自問題型）については、出願資格を設定せず、「英語」についてのみ基準点を設定する。

また、PASCAL入試については、出願書類・自己推薦書の記入を日本語から英語に変更する。

出願資格 次の入試については、下記の出願資格に変更する。

●対象入試

PASCAL入試、公募推薦入試、指定校推薦入試、国際バカロレアディプロマ・プログラム推薦入学試験、帰国学生入試、創価学園推薦入試

●出願資格

- ア. 実用英語技能検定2級以上の検定試験の英検CSE2.0スコア2100以上
- イ. GTEC1130点以上（オフィシャルスコア）
- ウ. TOEIC® LISTENING AND READING TEST 550以上
- エ. TOEFL iBT スコア 50以上
- オ. IELTS オーバーオール・バンド・スコア 5以上

一般入試A、B、Cにおける出願資格および英語の基準点について

2020年度一般入試では、外部英語検定試験による出願資格を設定していたが、2021年度一般入試（A：大学入学共通テスト利用、B：ハイブリッド型、C：独自問題型）から、外部英語検定試験による出願資格条件をなしに変更する。

その代わりに、2021年度一般入試（A：大学入学共通テスト利用、B：ハイブリッド型、C：独自問題型）において、3科目もしくは4科目の合計点での合否判定に加えて、英語力を担保する観点から、筆記試験「英語」についての基準点を設定し、70%程度を条件として最終的な合否判定を行う。

PASCAL入試の出願書類・自己推薦書（国際教養学部）の記入について

2021年度 PASCAL入試において、出願書類・自己推薦書の日本語から英語に変更する。

修正前：自己推薦書（本学所定の用紙 800字以上 1000字以下）



変更後：自己推薦書（本学所定の用紙 英語にて単語数は450語以上 550語以下）